

美ヶ原山山行報告

【山行日】2016年 7月 17日(日) 曇り時々雨

【集 合】岩舟支所P AM 5:30

【費 用】マイカー2台 : 3,400円

【メンバー】CL:鈴木ユ、大西、島田、関、鈴木ヤ、津佐、藤原、

【コースタイム】岩舟支所 P5:30=美ヶ原高原美術館

P8:15/8:30~牛伏山 8:45~美しの塔 9:15~

塩くれ場 9:20~烏帽子岩 9:40~王ヶ頭 10:00~王ヶ

頭ホテル 10:05/10:20~美しの塔 10:55/11:25~

山本小屋 11:35/11:45~美ヶ原高原美術館

P12:05/12:20=岩舟支所 P16:00



夏山の宿泊山行が連続する足慣らしに、美ヶ原のトレッキングコースを歩く山行を計画した。



今年は梅雨がなかなか明けず、今週も天気予報がはっきりしない。

前日の予報で、長野県は晴れ間が出る予報に変わり、決行することにした。

美ヶ原高原美術館 P に予定通り着き、トイレを済ませストレッチを始めると雨がパラパラ落ちてきた。雨具を着るほどではないので、そのまま出発する。

高原美術館のオブジェの間を通り、草原の中の木道を緩やかに登ると牛伏山山頂に出る。

晴れていれば美ヶ原高原を一望でき、素晴らしい展望が得られるがガスで何も見えない。

時折ガスが晴れ、美ヶ原牧場が目の前に現れる。牛伏山から少し戻り、分岐を右に進んで山本小屋へ降りて行く。山本小屋の駐車場は満車で、大勢の観光客で賑わっていた。

山本小屋からは牧柵の間の広い道を歩き、途中観光客がポニーや牛を写真に撮っていた。まもなく右側に美しの塔があり、休憩をとって記念写真を撮る。そこから10分程歩くと分岐となり、右に進むと牧場の中の平坦な道を歩いて王ヶ頭へ行けるが、我々は直進しアルプス展望コースを進む。分岐には塩くれ場があり、トイレも整備されている。トイレを済ませ、百曲り園地の分岐を右に進むと細い登山道を歩くようになる。アルプス展望コースは南側が開け、文字通り展望を楽しみながら歩けるコースだが、





感じるようになる。予定では王ヶ頭下の分岐を少し下り、王ヶ鼻神社を廻って王ヶ鼻へ登る計画だったが、雨が降り出しそうなので王ヶ頭へ向かうことにする。王ヶ頭は美ヶ原の最高点で、大きな石碑が設置されている。

雨が降って来たので、山頂の石碑の前で記念写真を撮り、王ヶ頭ホテルへ急ぐ。

ホテルでトイレを済ませ、テラスを借りて休憩しレインウエアを着る。ホテルからは牧柵の間の広い平坦な道を歩いて行く。美しの塔まで戻り、雨が止んだので塔の風下の場所でランチタイムとする。

本日の山ごはんは、久しぶりにラーメンした。温かいラーメンとおにぎりはとても美味しく感じたが、大勢の観光客が鐘を鳴らすのでとてもうるさかった。

途中で食べられなかったオレンジやキーウイフルーツのデザートが出て、とても美味しかった。

我々も鐘を鳴らし、記念写真を撮って来た道に戻る。

山本小屋まで戻ると再び雨が降り出し、小屋のトイレを借りて様子を見る。雨はすぐ小降りになり、牛伏山へ向かって緩やかに登り、山頂手前の分岐を右に進んで美ヶ原高原美術館へ戻った。

高原美術館のトイレを借りて着替え、荷物を車に載せ帰路につく。

途中、道の駅『ホットパーク・浅科』に寄りお土産を買い、予定よりも早く岩舟支所へ帰着出来た。

今日はガスっていて展望は得られない。

それでも登山道脇には、ハクサンフウロやミヤマオダマキ、オトギリソウ等の花が咲き、目を楽しませてくれる。展望が良い烏帽子岩も、ガスで展望が無いので通過し、少し進んだところで休憩をとる。T 佐さんがフルーツケーキを用意してくれたが、なんと箱に入ったまま持ってきてくれた。皆1個ずついただき、残ったケーキは女性がお土産にいただき大喜びしていた。

ここら辺から雲行きが怪しくなり、細かい雨粒を

